

「家族の会」とは

認知症の人と家族の会（「家族の会」）は1980年に京都で結成され、全都道府県に支部があります。認知症の人、介護家族、医療・福祉関係者、ボランティア、一般市民など約11,000名（2015年9月現在）の会員で構成される公益社団法人です。

主な活動は、つどい（本人のつどい、家族のつどい、男性介護者のつどいなど）、電話相談、会報の発行、講演会、国際交流、調査研究、国や自治体への要望などを行っています。

年会費 5,000 円（賛助会員は 1 口 10,000 円）で、どなたでも入会できます。

「家族の会」の情報はホームページでご覧いただけます

www.alzheimer.or.jp



電話相談



つどい



会報



出版



署名活動



総会



世界アルツハイマー月間



「家族の会」の理念

認知症になったとしても、介護する側になったとしても、人としての尊厳が守られ日々の暮らしが安穩に続けられなければならない。

認知症の人と家族の会は、ともに励まし合い助け合って、人として実りある人生を送るとともに、認知症になっても安心して暮らせる社会の実現を希求する。



公益社団法人

認知症の人と家族の会

〒602-8143 京都市上京区堀川通丸太町下る 京都社会福祉会館 2 階
TEL : 075-811-8195 FAX : 075-811-8188
メール : office@alzheimer.or.jp ホームページ : www.alzheimer.or.jp